

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月6日
東

上場会社名 株式会社音通 上場取引所
 コード番号 7647 URL <https://ontsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 仲川進 (TEL) 06-6372-9100
 四半期報告書提出予定日 2019年11月6日 配当支払開始予定日 2019年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,382	△8.8	17	△83.5	△6	—	△95	—
2019年3月期第2四半期	8,097	△2.9	105	△20.3	87	△15.9	11	△79.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △95百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 11百万円(△79.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△0.49	—
2019年3月期第2四半期	0.06	0.06

(注) 2020年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	11,093	3,248	28.7
2019年3月期	10,459	3,369	31.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 3,189百万円 2019年3月期 3,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.12	—	0.12	0.24
2020年3月期	—	0.12	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.12	0.24

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,600	△1.2	280	28.7	230	14.8	102	685.4	0.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	200,379,645株	2019年3月期	200,379,645株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	5,001,410株	2019年3月期	5,001,410株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	195,378,235株	2019年3月期2Q	193,767,307株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は7,382,768千円（前年同四半期比8.8%減）、営業利益は17,413千円（前年同四半期比83.5%減）、経常損失は6,427千円（前年同四半期は87,310千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は95,164千円（前年同四半期は11,552千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）であり、セグメントの業績は次の通りであります。

a. 食料品・生活雑貨小売事業

当第2四半期連結累計期間における100円ショップの新規出店店舗は、次の4店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
2019年5月1日	グルメシティ北鳴尾店 FLET'S	兵庫県西宮市
2019年6月1日	グルメシティ小林店 FLET'S	兵庫県宝塚市
2019年9月1日	FLET'S 西宮鳴尾店	兵庫県西宮市
2019年9月12日	FLET'S アプロ岡店	大阪府松原市

一方で、FLET'S神戸住吉店、FLET'Sシブプレ明石店など、合計14店舗の100円ショップが閉店いたしました。その結果、当第2四半期連結会計期間末日現在、「FLET'S」「百圓領事館」等の100円ショップ直営店舗146店舗、同FC店舗6店舗の合計152店舗を運営しております。なお、食品スーパー「F M A R T」は、2019年8月に閉店いたしました。

既存店におきましては、お客様に心地よくご利用していただけるよう、内外装並びに店舗設備のリニューアルと売場レイアウトの見直しを進めてまいりました。また、お客様に新しい商品との出会いを楽しんでいただくため、100円以外の価格帯において機能性を高めた商品群の導入を積極的に進めており、今後も引き続き充実させてまいります。

新店開発におきましては、インショップタイプの小型店舗を新規出店したものの、引き続き閉店に伴う店舗数の減少が続いております。

その結果、当セグメントの業績は、売上高は5,296,372千円（前年同四半期比12.4%減）、セグメント損失（営業損失）は51,646千円（前年同四半期は27,837千円のセグメント損失（営業損失））となりました。

b. カラオケ関係事業

カラオケ業界においては、ナイト市場の漸減傾向が依然として続くなか、カラオケボックス市場でも郊外店舗の閉店数が都市部の出店数を上回って推移しており、業者間における激しいシェア争いが続いております。営業エリアを絞って市場リサーチを行いながらきめ細かく新規顧客店舗を掘り起こすなど、地道な営業活動を行うとともに、顧客紹介を外部に委託するなどして、新規契約の獲得を進めております。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間におきましては、新製品の発売開始が待たれるなか、販売売上が低調に推移した結果、当セグメントの業績は、売上高は1,064,169千円（前年同四半期比9.0%減）、セグメント利益（営業利益）は93,801千円（前年同四半期比7.9%増）となりました。

c. スポーツ事業

当セグメントの当第2四半期連結累計期間における新規出店店舗は次の3店舗であります。

オープン	店舗名称	所在地
2019年5月17日	FIT365 ガーデンモール木津川	京都府木津川市
2019年8月1日	FIT365 桶川マメトラショッピングパーク	埼玉県桶川市
2019年9月17日	FIT365 門真打越	大阪府門真市

当第2四半期連結会計期間末日現在、スポーツクラブ「JOYFIT」3店舗、24時間型フィットネス・ジム「JOYFIT24」16店舗、フィットネス・ジム「FIT365」3店舗、ホットヨガスタジオ「LAVA」1店舗の合計23店舗を運営しております。なお、FIT365門真打越は、JOYFIT24門真打越を増床のうえ業態変更してオープンいたしました。

当連結会計年度における新規出店は8店舗を計画しており、2019年10月15日にFIT365岸和田今木町（大阪府岸和田市）をオープンするなど、今後も引き続き店舗網を拡大してまいります。

当セグメントの業績は、店舗数の増加により売上高は761,940千円（前年同四半期比18.2%増）となりましたが、出店に伴うコスト負担の増加によりセグメント利益（営業利益）は38,124千円（前年同四半期比63.7%減）となりました。

d. I P事業

当セグメントは、店舗及び住宅の賃貸並びにコインパーキング「T. O. P. 24h」の運営をしております。店舗及び住宅の賃貸事業におきましては、一時的に空室期間が発生している商業用テナント物件を中心に誘致活動を進めております。また、コインパーキング事業におきましては、当第2四半期連結会計期間末日現在、大阪府、兵庫県、京都府におきまして57カ所825車室のコインパーキングを運営しており、近隣の競合状況や利用実績などを細かく分析してきめ細かな運営を行なっております。

当セグメントの業績は、売上高は260,286千円（前年同四半期比11.0%増）となりましたが、セグメント損失（営業損失）は21,289千円（前年同四半期は22,994千円の前セグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 資産

流動資産は、5,055,833千円（前連結会計年度末比731,111千円増加）となりました。これは主として、キャッシュ・ポジション調整のため現金及び預金の積み増しを目的とした金融機関からの資金の借入や保有していた土地の売却による現金収入などにより、現金及び預金が717,201千円増加したことなどによります。

固定資産は、スポーツ事業における新規店舗の開発を進める一方で、保有していた土地を売却するなどした結果、6,033,260千円（前連結会計年度末比94,980千円の減少）となりました。

また、繰延資産は、4,610千円（前連結会計年度末比1,767千円の減少）となりました。

この結果、総資産は、11,093,703千円（前連結会計年度末比634,363千円の増加）となりました。

b. 負債

流動負債は、2,960,097千円（前連結会計年度末比87,506千円の増加）となりました。これは主として、1年内償還予定の社債が300,000千円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金が163,160千円、支払手形及び買掛金が28,640千円減少したことなどによります。

固定負債は、4,885,057千円（前連結会計年度末比667,795千円の増加）となりました。これは主として、金融機関からの資金の借入などにより長期借入金が862,196千円、設備投資により長期割賦未払金が157,583千円増加する一方で、社債が300,000千円減少したことなどによります。

この結果、総負債は7,845,155千円（前連結会計年度末比755,302千円の増加）となりました。

c. 純資産

純資産は、3,248,547千円（前連結会計年度末比120,938千円の減少）となりました。これは主として、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上で95,164千円、配当金の支払で23,445千円減少した結果、118,609千円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期における連結業績予想は、2019年5月8日に公表しました「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正しておりません。2019年11月5日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載した通り、通期の業績予想につきましては現在精査中の為、修正が必要となりましたら速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,714,257	2,431,458
受取手形及び売掛金	487,747	497,314
商品及び製品	1,709,812	1,662,910
原材料及び貯蔵品	2,004	2,406
前渡金	13,110	798
前払費用	198,116	229,765
預け金	122,762	87,648
その他	80,502	146,595
貸倒引当金	△3,592	△3,064
流動資産合計	4,324,721	5,055,833
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産(純額)	1,312,872	1,301,516
建物及び構築物(純額)	1,555,378	1,651,624
土地	870,255	445,835
その他(純額)	843,633	1,117,125
有形固定資産合計	4,582,140	4,516,102
無形固定資産		
のれん	93,607	96,041
その他	21,551	19,587
無形固定資産合計	115,159	115,629
投資その他の資産		
投資有価証券	26,175	27,087
建設協力金	239,925	210,873
差入保証金	917,565	883,063
繰延税金資産	122,778	133,350
その他	135,242	158,151
貸倒引当金	△10,747	△10,998
投資その他の資産合計	1,430,940	1,401,529
固定資産合計	6,128,240	6,033,260
繰延資産	6,377	4,610
資産合計	10,459,339	11,093,703

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,129,680	1,101,039
1年内返済予定の長期借入金	940,397	777,237
1年内償還予定の社債	—	300,000
未払金	202,486	177,760
1年内支払予定の長期割賦未払金	357,934	403,946
未払法人税等	37,573	31,201
資産除去債務	32,197	48,298
その他	172,322	120,614
流動負債合計	2,872,591	2,960,097
固定負債		
社債	960,000	660,000
長期借入金	1,935,586	2,797,782
長期割賦未払金	770,911	928,494
役員退職慰労引当金	127,617	95,059
退職給付に係る負債	123,063	120,765
資産除去債務	80,510	80,117
その他	219,572	202,839
固定負債合計	4,217,262	4,885,057
負債合計	7,089,853	7,845,155
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,681,941	1,681,941
資本剰余金	1,189,898	1,189,898
利益剰余金	616,765	498,156
自己株式	△180,687	△180,687
株主資本合計	3,307,917	3,189,308
新株予約権	61,568	59,239
純資産合計	3,369,485	3,248,547
負債純資産合計	10,459,339	11,093,703

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	8,097,369	7,382,768
売上原価	5,228,414	4,758,040
売上総利益	2,868,955	2,624,727
販売費及び一般管理費	2,763,328	2,607,314
営業利益	105,626	17,413
営業外収益		
受取利息	4,161	3,118
持分法による投資利益	820	911
受取保険金	1,867	4,609
その他	5,246	4,712
営業外収益合計	12,095	13,351
営業外費用		
支払利息	16,611	16,015
支払保証料	1,534	1,413
社債発行費償却	1,843	1,631
災害による損失	—	2,857
その他	10,422	15,273
営業外費用合計	30,411	37,192
経常利益又は経常損失(△)	87,310	△6,427
特別利益		
固定資産売却益	—	1,138
新株予約権戻入益	677	2,328
特別利益合計	677	3,467
特別損失		
固定資産売却損	—	2,646
固定資産除却損	313	1,004
店舗閉鎖損失	44,952	77,447
関係会社株式売却損	1,639	—
特別損失合計	46,905	81,098
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	41,083	△84,058
法人税、住民税及び事業税	30,088	21,677
法人税等調整額	△557	△10,571
法人税等合計	29,530	11,105
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,552	△95,164
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	11,552	△95,164

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	11,552	△95,164
四半期包括利益	11,552	△95,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,552	△95,164

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	41,083	△84,058
減価償却費	424,889	426,466
のれん償却額	42,470	26,260
社債発行費償却	1,843	1,631
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,652	977
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,914	△1,821
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,220	△32,558
受取利息及び受取配当金	△4,161	△3,118
支払利息	16,611	16,015
固定資産売却損益(△は益)	—	1,508
店舗閉鎖損失	44,952	77,447
売上債権の増減額(△は増加)	△21,963	△11,639
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,560	29,372
仕入債務の増減額(△は減少)	72,985	△32,754
関係会社株式売却損益(△は益)	1,639	—
その他	△14,617	△59,279
小計	614,960	354,451
利息及び配当金の受取額	4,160	3,122
利息の支払額	△16,510	△16,254
法人税等の還付額	127	3,023
法人税等の支払額	△49,449	△70,428
営業活動によるキャッシュ・フロー	553,289	273,915
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△191,260	△378,533
有形固定資産の売却による収入	25	423,778
長期貸付けによる支出	△300	—
長期貸付金の回収による収入	213	486
建設協力金の回収による収入	27,225	24,358
差入保証金の差入による支出	△23,660	△17,312
差入保証金の回収による収入	14,920	41,933
預り保証金の返還による支出	△7,618	△23,846
預り保証金の受入による収入	26,275	18,298
のれんの取得による支出	△4,573	△28,694
無形固定資産の取得による支出	—	△1,180
資産除去債務の履行による支出	△17,156	△28,480
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	2,342	—
その他	△8,923	△14,155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,489	16,651

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	800,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△555,208	△497,464
社債の償還による支出	△65,000	—
割賦債務の返済による支出	△199,335	△227,863
リース債務の返済による支出	△24,708	△24,727
株式の発行による収入	6,909	—
配当金の支払額	△23,055	△23,222
その他	△137	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,536	426,632
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	310,264	717,198
現金及び現金同等物の期首残高	1,366,044	1,433,827
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,676,308	2,151,026

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	6,049,331	1,168,962	644,659	234,416	8,097,369
セグメント間の内部売上高 又は振替高	76	442	—	28,241	28,760
計	6,049,408	1,169,404	644,659	262,658	8,126,130
セグメント利益又は損失(△)	△27,837	86,915	105,030	△22,994	141,115

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	141,115
セグメント間取引消去	14,438
全社費用(注)	△49,926
四半期連結損益計算書の営業利益	105,626

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	食料品・生活 雑貨小売事業	カラオケ関係 事業	スポーツ事業	I P 事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	5,296,372	1,064,169	761,940	260,286	7,382,768
セグメント間の内部売上高 又は振替高	944	649	—	39,299	40,893
計	5,297,316	1,064,818	761,940	299,585	7,423,661
セグメント利益又は損失(△)	△51,646	93,801	38,124	△21,289	58,990

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	58,990
セグメント間取引消去	17,549
全社費用(注)	△59,127
四半期連結損益計算書の営業利益	17,413

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。